

ふりだしは大ヒノキ



山間の斜面、階段状の田畠に囲まれてポッコリと立っていました。名称は「ヒノキ」ですが、樹種は「サワラ」。国内最大のサワラだそうです。樹下を覗いてみるとこの枝振り…。一日中ここにいたい気がします。素敵ですね。



案内板には「所有者」のお名前が。個人所有なんですね。野良に出ていた方に伺ってその家を訪ねてみました。こんにちはー。ちょっとお話を…。



「分がるごどしか話さないよ。」と宇佐見初恵さん。「今は上んとごが枝だけになっちゃってけど、嫁に来たころは元気だった。まあ、しょーねーな、年寄りだから。あはは。」確かにてっぺんは葉がまばら。周りに木がないところにボツンと立っていますから、雷も心配です…。「昔一回落だらしいよ。いづだがは分がんない。」ああ、もう二度と落ちませんように。



あれ? 玄関の鴨居にこんなものを見つけました。初恵さん、これはなんですか? 「たばこで表彰されただやづね。昔はみんなやってたの、このへんは、葉たばこ。」なるほど、葉たばこですか。



福島県は昭和41年から63年まで、葉たばこの生産日本一。いわき市では川前や三和が産地でした。今回の原発事故で栽培を中止していましたが、今年は3軒だけ、試験栽培をしているそうです。それぞれ5畝歩作って線量を計るとか。興味ありますね…。

葉たばこ農家を訪ねて



車で15分。やってきたのは上桶売小久田の駒木根武夫さん宅。働き者だと評判の御一家です。こんにちはー。

「お盆前にくれば畑も見れだのに。」とみなさん。今はすべての葉をとって、ハウスの中に干してある状態。それを見せていただきました。上から5枚目の葉を集めて測定するのだと。

認
マークはミニが勝手に認定します!



レポーター
わかまち発信隊員
ミニちゃん



このへんは松川葉。昭和62年かな、バーレーに切り替えでね。震災前は2町歩やってたよ。と武夫さん。松川葉というのはたばこの品種で、日本の在来種のひとつです。国内は勿論、海外での評価も高く、明治初頭からエジプトなどに輸出されていました。その主産地が福島県。ちなみにピンと来ない方のために補足しますと、2町歩って6000坪、畠1万2000枚分の広さです。

川前散歩ぶかぶか しあわせの降る空

吉い地図を広げました。

たひら、あかる、をがはがう、江だ、かはまへ…

清流夏井川を上つて行くと、そこが旧川前村。

ぶかぶかと煙のように、ぶかぶかと思いつ出のように。

ふりだしは沢尻の大ヒノキです。



こちらにもやっぱりありました。葉たばこの表彰。初恵さんちと形が違うんですね。面白いなー。ところでみなさん、何か葉たばこにまつわるエピソードってありますか? 「小野に煙草神社ってあって、お祭りの時はみんなで行ってだね。」 「煙草のモナカ作ってるどごあつたな。今はどーだべ。」 煙草神社に…煙草最中ですか…へえー。



気になったのでお隣の小野町へ。福島県には「たばこ神社」がいくつかあります。最も古く建立されたのが、この「小野煙草神社」だそうです。10月中旬の例祭では、耕作者たちが神輿を担ぎ、町内を練り歩くとか。川前から小野はすぐ近く。買い物や病院は小野へ出る方がほとんどと聞きました。昔も今も、つながりが深い訳ですね。



さらに、煙草最中を尋ねて周り、辿り着いたのは、JR小野新町駅前の宍戸本店。しかし6年ほど前に製造を中止してしまったとのこと。菓や外箱も最近捨ててしまったと伺いました。残念…。「でも何でそんなごど?」と宍戸美恵子さん。これまでの話をさせていただくと…「ちょっと待ってて。もしかしたら…。」待つことしばし…。「これ、持つていいよ。」それはタバコの葉をあしらった「モナカの皮」でした! このあたりの方は、遠くへの土産によく使ってくれたそうです。銘菓「松川葉」もなんか。これも歴史のひとつですね。

沢尻の不思議

話は沢尻に戻りますが、なんとこの集落、宇佐見さんと根本さんしかいないのです。しかもこの2つの一族、それぞれに古い歴史を持っているとか。

薬師堂



こちらは上沢尻、大ヒノキを見下ろす斜面にある薬師堂。宇佐見一族に信仰されています。一族は戦国時代に伊達氏に破れてここに落ち延びたそうです。ちなみに大ヒノキの根方にある小さな祠も宇佐見一族が信仰しているもの。



下沢尻の阿弥陀堂。根本一族に信仰されています。こちらは源平の時代にまで遡り、源氏方の敗士が住み着いたといわれています。



根本一族の墓地でもある阿弥陀堂には、たくさんの無縁仏が土に埋もれていたそうです。それを5年前にねんごろに弔ったものがこちら。…あれ? 墓石が…男性器の形をしています。墓石で男根型というのは初めて見ました。文字を辿ると…すべては読みませんが「信女」とあります。女性の戒名ですね。なんとも珍しい無縁仏さま。



沢尻の大ヒノキDATA

国指定天然記念物
いわき市川前町上桶売字上沢尻5-1
周辺の田畠には駆除の電気柵がある場合がありますのでご注意を。また木の周辺の土を踏み固めると、細かい根の成長を妨げる恐れがあるため、特に大人数での来訪の際にはご考慮願います。

認

